



すずらん通信



7月号 令和3年7月10日発行

雨続きの毎日です。じめじめした気分になりがちです。TVでは大雨のニュースが流れています。被害に合われた方の事を思うとさらに心が痛みます。

数日前、ある利用者様が朝食後、一旦ベットで休まれた後、10時近くになっても起きられません。訪室し、ベット横に膝を付き、視線を合わせ「そろそろ起きましょう」の声掛け。第一声「あんた、歩いて来たの？」その表情はうつろで見当識障害（今がいつか？ここが何処か？自分が誰か？相手が誰か？）が顕著に表れている様子。もちろん認知症状で物忘れもある方です。そっと手を握り、小声で話しを続けます。目の動きや握った手の力や口元の動きを見て、利用者様の感情をよみます。私に優しく話して下さる様子に「コーヒー入れましょうか？起きますか？」に「起きます。」トイレへ誘導し、その後フロアーへ。昼食後まで表情の乏しさが続きました。夕方の体操の時には笑顔が戻っていました。まずは、その時々不安にそっと寄り添うことが大切です。心が徐々にほぐれてきたところで次の行動を促します。認知症の方に限らず、人はとても繊細だと思います。些細な事でも感情が変化します。嬉しかったり、不安だったり、怒ったり。不安定な天気が続きますが、心身を上手に整えていきたいですね。

七夕会



久しぶりに1.2階の皆さんで集まりました。短冊に「〇〇が元気でいれますように」と、ご家族の健康を気遣われる言葉が多く書かれていました。



会の終わりにとてもいい笑顔を頂きました。

すずらん農園



農園では、トマトやナスが採れました。

お知らせ

9月に令和3年度の外部評価を実施予定です。近日中に事前アンケートを郵送させていただきます。ご協力をお願い致します。

